

## 海を浄化し、生き物の故郷でもある干潟

干潟（ひがた）は、そこに棲む二枚貝やゴカイなどの生物、バクテリアによって水を浄化する力をもっています。

また、干潟は魚介類の産卵や幼稚魚の育成の場にもなっていて、「海のゆりかご」とも呼ばれています。

かつては木曾三川の下流にも広大な干潟が存在していましたが、戦後の埋め立てや干拓によって急激に減少しました。

それに伴いハマグリ漁の漁獲量も減少し、これを危惧した赤須賀の漁師達の熱心な活動の結果、木曾三川の沖の2か所に人工の干潟がつくられました。

人口干潟の造成後、一時は絶滅の危機に陥ったハマグリも序々に増えてきました。

一見すると役に立たないような干潟ですが、海だけでなく私達の生活にとってもかけがえのない存在です。

## 長島沖に広がる人工干潟

